



大阪市委託事業
『つどいの広場』
保育所・今川学園

今年は暖冬になるという予報でしたが、冬の中でも一番寒いと言われる「2月」になるとやはりいつもの寒さになってきましたね。近隣ではインフルエンザの流行も聞かれるので、お子さんの体調管理にはご注意ください。

さて『ひまわり』では、楽しそうにおもちゃで遊ぶ姿や、お友だちと触れ合いを楽しみながらも時にはおもちゃの取り合いをしたり…と様々な姿が見られるようになりました。また帰る時は「まだ遊ぶ～！」という子どもの姿に、職員も保護者の方々も思わず笑顔がこぼれてしまいます。子どもたちの何気ない言動に心温まることがたくさんあります。まだまだ寒い日があると思いますが、いつも“あたたか～い”『ひまわり』でみなさんを待っています。一緒に遊びましょうね！春が来るまであと少し…早くあたたかくなるといいなあ～



～鬼のお面を作ったよ～

1月29日(火)「ひまわり」では、一足早い「豆まき」をしました。「豆まき」の前に赤鬼、青鬼の出でくるペープサートのお話をみんなで見ました。その時のみんなの表情は真剣そのもの！ジーンと見ていました。「豆まき」の歌もみんなで一緒に歌いました。

次に鬼のお面作りをしました。封筒に自分で選んだ色紙を貼り、目、鼻、ほっぺ、口を貼りつけました。お母さんと一緒に目を塗ったり角の模様を描いたりしました。最後に毛糸を丸めて髪の毛をつけて帯をつけて、ハイ出来上がり！出来上がったお面をかぶって「はい チーズ！」と、記念撮影をしました。

いよいよ豆まき開始！みんなで新聞紙を丸めて豆を作っていると“ドンドン”と大きな音が聞こえてきました…。大きな鬼に子どもたちはビックリ！！泣いてしまう子もいましたが…それでも勇気を出して手作りした豆を鬼めがけて“エイっ”と投げっていました。怖かったけど、最後には「バイバ～イ」と手を振って鬼さんとお別れしました。2月3日の節分にはお家でも豆まきをして鬼さんをやっつけてくださいね。



=冬の病気=

冬に多い病気と言えば風邪。特にインフルエンザ・ロタウイルス感染症・RSウイルス感染症は冬に流行します。というのも、これらの原因になるウイルスは乾燥と寒さが大好きだからです。冬の風邪は高熱やひどい下痢、嘔吐といった症状が多く咳や鼻水など呼吸器系の症状もよく見られます。

★インフルエンザ

急に来る寒気やだるさと3～7日続く高熱が特徴です。

★ロタウイルス感染症

灰色から白っぽい粘土のような下痢の便と激しい嘔吐が特徴です。脱水症状に気をつけましょう。

★RSウイルス感染症

風邪と同じ症状ですが、小さい子は細気管支炎や肺炎の原因になることもあります。

感染症の感染経路の多くが咳やくしゃみなどのしびきに含まれるウイルスを吸い込むことによって感染する飛沫感染です。便や嘔吐物にもウイルスが含まれているので、できるだけすばやく正しい処理を行ないましょう。手洗い、うがい、マスク、免疫力アップなど対策を行ない予防して下さい。

◆◆ブックスタート◆◆

生後3ヶ月検診時に渡された“引換券”をお持ちいただくと…『ひまわり』で「絵本」をお渡しします。予約が必要ですが、読み聞かせの時間もありますので、どうぞご利用ください。

ひまわり開館曜日 & 開館時間のお知らせ
毎週 月～金 AM10:00～PM4:00